

みんなで西東京市の未来をつくろう！ 責任ある財政で健全な自治体運営を



自由民主党西東京市議団 山田 忠良

第3次総合計画

問 計画策定に当たり、市長の思い、主要施策は何か。

答 少子高齢化や環境問題、デジタル社会への対応を確実に進めるため、子ども・平和事業・ゼロカーボンシティ実現などに取り組む。

次年度予算編成

問 市長はコロナ禍の中で借金を減らし、財政の健全化に力を入れてきた。今後の財政運営の考え方は。

答 次世代への責任ある財政運営に取り組んでいる。公共施設などの更新に備え、持続可能な自治体運営を行う。

GIGAスクールのさらなる活用

問 来年末からGIGAスクール構想は第2期を迎える。実践的で創造的な学びのため、新しい取組が必要と考えるが見解は。

答 児童生徒が自立した学びにつなげていけるよう、学習用アプリ導入やタブレット活用制限の見直しを検討する。

祭りの継承

問 今年は久しぶりに市内各地でお祭りが開催された。大切な地域の財産を残していくための取組は。

答 補助金などを活用しながらお祭りを次世代へとつないでいく。



ひたむきに努力を続ければ いつか願いは叶う



無所属 小峰 和美

問 特別支援教室の小集団指導は、市内に設置された拠点校に児童生徒が通い、指導を受けていた。送迎など保護者の負担が大変だ。令和6年度から改編のメリットは。

答 令和6年度から児童・生徒が在籍している学校に巡回指導担当の教員が出向き、通うことなく指導を受けられるようになり、保護者の送迎の負担を軽減できる。児童生徒一人一人に合った学びの場所を提供するよう指導・助言する。

意見 ようやくかという思いである。

問 埼玉県本庄市で壮絶な虐待を受けた5歳の男の子が住宅の床下で見つかった事件、また兵庫県神戸市で6歳の男の子の遺体をスーツケースで運び草むらに捨て母親とその兄弟が逮捕される事件があった。市の子ども家庭支援センターの取組は。

答 令和4年度虐待件数は501件。いかなる事例に対しても真摯に向き合い、小平児童相談所と情報を共有しながら子どもたちを全力で守る。

問 新型コロナウイルス感染症が増えていると聞く。市長はどういう対策を示すのか。

答 自分がうつらない、うつさないことが大切。感染予防対策について私自身も率先して取り組む。



東京都が実施する南町調節池の工事



自由民主党西東京市議団 とみなが ゆうじ

石神井川上流地下調節池

問 東京都では治水事業の一環として石神井川上流地下調節池事業を行っている。令和4年度には工事の設計と用地に関する測量調査を進め、都市計画事業の認可を取得しているが、今後の東京都の事業スケジュールについて伺う。

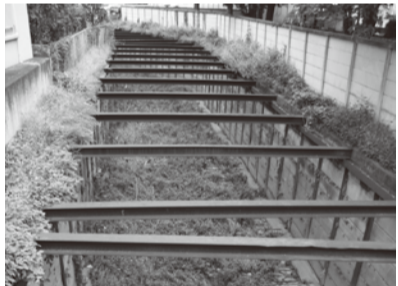
答 東京都に確認をしたところ、南町調節池部分は、今年度は引き続き工事の設計を進め、10月から令和6年度にかけて、搬出入路の整備などの準備工事に着手、令和7年度から本工事に着手、工事期間は約10年程度を予定しているとのこと。

意見 工事期間中には騒音や振動が発生し工事車両の通行もあることから、工事を安全かつ円滑に進めていくためには、近隣の居住者の方々の御理解と御協力は欠かせないものと

考える。そして、周辺の公園や遊歩道は貴重な憩いの場であることから、子どもの遊び場が長期間使えなくなることがないように、代替地の整備も含め東京都と協議いただくことも要望する。

その他の質問

- ◇物価高騰対策
- ◇地域防災計画
- ◇小中学校の教育



石神井川(南町三丁目付近)

生成AIなどをどのように使いこなすのか 主体的・対話的・深い学びの推進を



自由民主党西東京市議団 中川 清志

問 小中学校での生成AI^{*}の利用に関する考え方は。

答 学習指導要領は、情報活用能力を学習の基盤となる資質・能力と位置づけ、情報技術を学習や日常生活に活用できるようにすることの重要性を強調している。生成AIを、近い将来、使いこなすための能力を意識的に育てていくことが求められている。同技術は発展途上にあるため、偽情報の拡散、批判的な思考力や創造性、学習意欲への影響などの懸念を指摘されている。年齢制限等利用規約の遵守や、AIには自我や人格がないこと、生成AIに全てを委ねるのではなく、自己の判断や考えが重要であることを十分に理解させることが大切である。学ぶことの意義について理解を深める指導を引き続き重視し、本市が推し進める体験活

動や探求的な学びについてもこれまで以上に充実させ、デジタル技術の活用が学習や日常生活にバランスよく調和するよう、一層留意した教育活動を展開していく。

意見 本市では、小中学校における実体験の価値、主体的・対話的で深い学びの実現に力を入れていると理解している。引き続きその取組をしっかりとしてほしい。



GIGAスクールイメージ

ひきこもりの実態調査の実施を！ 防災倉庫の置き場所探しに課題あり



自由民主党西東京市議団 保谷 なおみ

ひきこもり対策の今後

問 実態調査が必要だが、見解は。

答 支援のニーズが多様化・複雑化し、世代、年齢を問わないひきこもりの問題に対しても、支援体制の拡充が求められる。まず市内の実態を把握し、それを基に今後の支援の在り方、体制などの検討を進める。

防災市民組織保有の倉庫の置き場所

問 防災市民組織強化の推進には、資機材の保管場所は一つの課題。どのように対応を進めていくのか。

答 防災市民組織からの御意見なども踏まえ、柔軟に体制構築が行えるよう見直しを検討する。

意見 他自治体では公園などに防災倉庫を置いている例がある。倉庫敷地の地代補助、空き家活用なら家賃補助、もしくは公園など公共施設に倉庫を置けるようにしてほしい。

地域博物館

問 郷土資料室の収蔵物保管場所が足りていない。見解を問う。

答 現在作成中の第2期文化財保存活用計画の中で地域博物館建設に向けた考え方を整理している。

意見 今ある郷土資料室は大変すばらしい。さらに充実・拡大させていくような地域博物館をつくっていただきたい。



郷土資料室

高齢者施策、日本版DBS、無電柱化 田無三中の建て替え、田無駅南口の進捗



自由民主党西東京市議団 坂井 かずひこ

問 高齢者施策について伺う。

答 見守り活動の主体や見守られる側の状況に応じたポストコロナを踏まえた活動の在り方を検討する。

要望 見守りとAIやICTは意外にも親和性が高い。次期計画策定に向けICTの活用などの視点が必要。

問 田無三中は市内小中学校で最も古い建築年の校舎だ。建て替えに当たり公共施設の集約化・複合化等をどのように整理していくのか。

答 学校施設適正規模・適正配置に関する基本方針に基づき、適正な学校規模の確保や学校施設の有効活用と多機能化・複合化の観点から検討をしている。環境整備の方向性や教育の情報化なども現在策定中の学校施設個別施設設計画の中で整理した上で、教育環境の質的向上に努める。

問 日本版DBS^{*}の状況とその動向

に対する市長の認識を問う。

答 市職員の採用制度の検討や子ども施策の実施の取組として有識者会議や国の動向を注視していく。

無電柱化の推進

要望 無電柱化は駅周辺の景観と都市環境を改善し持続可能な未来に向けた重要なステップになる。田無駅北口駅前通りの新青梅街道まで無電柱化を早期に実現してほしい。



田無第三中学校

*生成AI さまざまなコンテンツを生成できるAIのこと。データのパターンや関係を学習し、新しいコンテンツを生成する。

*日本版DBS 性犯罪の犯罪歴がある人物が、子どもに関わる職業に就くことを制限する制度。